



SPEECH CONTEST

第39回

手話の普及とボランティア活動推進のために
全国高校生の手話によるスピーチコンテスト

応募締め切り

2022年6月1日(水)必着
出場者募集!!

お問い合わせ・申し込み先

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-16-12
G-7 ビルディング 9F 株式会社ウィズアス内
「手話スピーチコンテスト」事務局

TEL 03-4233-1191 FAX 03-6822-9396

asahishuwa@withus-inc.co.jp

ご質問などある方は、こちらへどうぞ!

新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法が変更になる可能性があります。

日時 2022年9月10日(土)12時30分~16時

会場 有楽町朝日ホール(有楽町マリオン11F)
(東京都千代田区有楽町2-5-1)

主催 ● 全日本ろうあ連盟、朝日新聞厚生文化事業団、朝日新聞社
後援 ● 厚生労働省、文部科学省、テレビ朝日福祉文化事業団、日本手話通訳士協会、全国聾学校長会
協力 ● 東京都聴覚障害者連盟
協賛 ● NEC(予定)

新型コロナウイルスの感染状況により、
開催方法が変更になる可能性があります。

演題
テーマ

「私がかんばってきたこと」
「変化する社会の中で大切にしたいこと」

●対象

手話を使ったスピーチができる高校生(本選出場経験のある方は除く)

●申し込み

① 弁論原稿(1200字以上1600字以内、縦書き400字詰原稿用紙4枚以内)

演題は次のテーマのいずれかを選んでください。

◎「私がかんばってきたこと」

◎「変化する社会の中で大切にしたいこと」

② 所定の申し込み用紙(コンテスト事務局に請求してください)

申し込み(右のQRコードからアクセスいただけます)用紙は当事業団の

ホームページ(<http://www.asahi-welfare.or.jp/>)からもダウンロードできます。

③ 学校長の推薦書

※①~③をまとめて係へ応募してください。

●審査

第1次 —— 弁論原稿で第2次審査(映像審査)の対象者30人を選考。

第2次 —— 課題文を手話を使って表現し、録画した映像を所定の期日までに係へ。

コンテスト出場者10人を決定。

コンテスト —— 各自が提出した弁論原稿をもとに手話による4分以上6分以内のスピーチ、

および手話による審査員との質疑応答。

●審査員および賞

全日本ろうあ連盟、日本手話通訳士協会ほか、主催・後援団体から数名。

1位から3位までの入賞者に、賞状と賞品。ほかに若干名の奨励賞。

●その他

2022年度は土曜日の開催となります。

出場者全員に録画DVDを贈ります。

出場者には旅費を支給します(当事業団規定による)。

宿泊が必要な方には主催者が宿舎を手配します。

当日のスピーチは、来場者の皆さんへの情報保障として文字字幕が付きます。

コンテストのほか、特別プログラムがあります。

■新型コロナウイルスの感染拡大防止対策について

- ・ 出場者及びスタッフにはマスクやフェイスシールドの着用をお願いし、アルコール消毒や非接触式の体温計設置、密回避などの対策を講じる予定です。また、一般来場者にも予め協力を呼びかけ、来場される皆様の安全と新型コロナウイルス感染防止に配慮した上での実施とします。
- ・ 感染拡大状況によっては、開催方法を変更する場合があります。
- ・ 開催方法の変更があった際には、主催ホームページ等で周知をするほか、すでに申し込みをいただいた方へは個別にご連絡をします。

